

# イヌ肺癌細胞

## (Canine Lung Carcinoma Cell, Code No. AZACL2)

2024年12月17日改訂

※本品は、研究目的にのみご使用ください。

本細胞は自然発症イヌ肺癌組織から採取した株化細胞で、pan-keratin 陽性、cytokeratin 8 陽性ならびに移植によりヌードマウスに低Ca血症が誘導されることが確認されております。

本製品は、麻布大学 臨床検査技術学科 病理学研究室 荻原喜久美先生が樹立され麻布大学よりライセンスをうけた細胞株になります。

### 《I-1. 製品構成》

細胞名	容量	本数	保存方法
イヌ肺癌細胞	>5×10 <sup>5</sup> cells/凍結バイアル	1本	液体窒素

### 《I-2. 推奨培地》

品名	製品コード	容量
腫瘍細胞株用メディウム1	AZAGM01	250mL

培地組成：Minimum Essential Medium、10%FBS、0.295% トリプトース・フォスフェイト・ブコース

### 《II-1. 細胞培養方法》

培養開始する前に予め培養用メディウムをご用意ください。

腫瘍細胞株用メディウム1 (Cat No. AZAGM01) をお勧めします。培地は予め解凍して冷蔵保管してください。

凍結細胞を1本取り、37℃温浴にてすばやく解凍してください。

※本キットの細胞はドライアイス梱包で発送しています。受領した細胞は直ちに培養を開始してください。

長期保存する場合は、液体窒素中で保存してください。

↓

解凍した細胞液は、培養用メディウム・10ml を含む 15ml 遠心管へ添加し混合した後、4℃、200 g で5分間遠心してください。

↓

上清を除去し、培養用メディウム・10ml で懸濁後、4℃、200 g で5分間遠心してください。

↓

上清を除去し、培養用メディウムを加えて細胞浮遊液を調製し、25cm<sup>2</sup> フラスコ2枚に播種し、5%CO<sub>2</sub> 存在下の37℃インキュベータで培養してください。

↓

翌日、培地交換してください。以降、2日に1回以上の頻度で培地を交換してください。

↓

80%コンフルエントに達したら（播種後1～3日目）継代してください。コンフルエントに達した後はトリプシンが効きにくくなりますのでご注意ください。

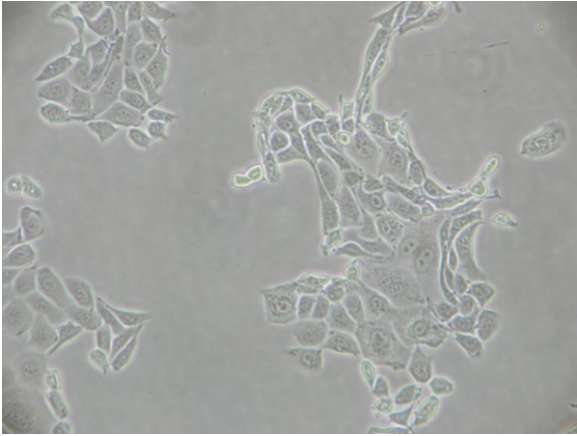
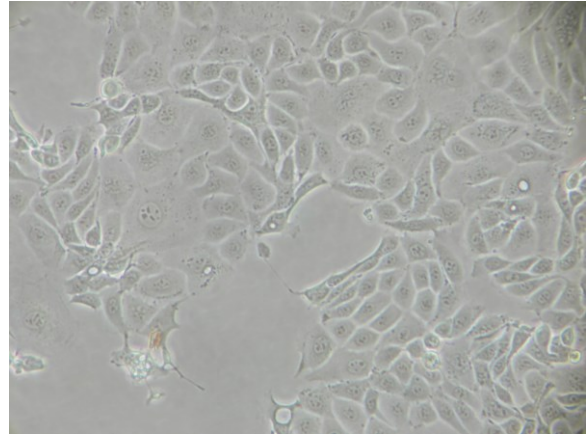


図. 細胞写真 (播種翌日)



(培養2日目)

## 《II-2. 継代方法》

### [準備していただくもの]

- ・ 滅菌済み PBS(-) : Ca、Mg を含まない生理的リン酸緩衝液、予め室温に戻しておく。
- ・ トリプシン溶液 : 0.05%トリプシン/0.02%EDTA を含む PBS(-)
- ・ 培地
- ・ 実験に使用する培養容器

### [継代方法 (25cm<sup>2</sup> フラスコの場合) ]

フラスコ内の培地を吸引除去して、室温に戻した滅菌済み PBS(-)5ml で2回洗浄してください。



洗浄に用いた PBS(-)を吸引除去してください。



室温に戻したトリプシン溶液 3ml を加えてフラスコ底面全体に行き渡らせたのち、余分なトリプシン溶液を吸引除去してください。細胞が丸くなったのを位相差顕微鏡で確認後、軽く手のひらでフラスコをたたき、細胞がフラスコからはがれて流動する様子が観察されるまでトリプシン処理を行ってください。

※ 細胞が剥れにくいときは、37°Cインキュベータに数分~10分間入れて加温してください。

※ 長時間 (15分以上) のトリプシン処理は、細胞の状態が悪化することがあるので避けてください。



細胞が剥がれたのを確認後、培養用メEDIUMで細胞を回収し、200 g で5分間遠心して上清を吸引除去してください。



培養用メEDIUMを加えて細胞懸濁液を調製し、必要に応じて細胞数をカウントしてください。

※ 本細胞は細胞2~5個の小塊が多いため、細胞数の正確な計数は困難です。



培養用メEDIUMで適宜希釈して、 $1.0\sim 2.0\times 10^4$  cells/cm<sup>2</sup>の細胞密度で播種してください。もしくは元の培養面積の2~3倍の面積に細胞を播種してください。翌日培地交換し、以降2日に1回以上の頻度で培地を交換してください。

### 《Ⅲ. 参考資料》

- (1) 日本獣医学会学術集会講演要旨集 Vol.134, p.247, 2002 年  
「イヌ肺腺癌由来腫瘍細胞株の樹立と免疫組織化学的性状およびヌードマウス移植試験成績」

### 《Ⅳ. 動物由来腫瘍細胞株シリーズ》

品名	製品コード	容量
ブタ腎芽腫細胞	AZASN	凍結細胞 (>5.0×10 <sup>5</sup> cells)
イヌ線維肉腫細胞	AZACF	凍結細胞 (>5.0×10 <sup>5</sup> cells)
イヌ肝癌細胞	AZACH	凍結細胞 (>5.0×10 <sup>5</sup> cells)
イヌ尿路上皮癌細胞	AZACU	凍結細胞 (>5.0×10 <sup>5</sup> cells)
イヌ肺癌細胞	AZACL1	凍結細胞 (>5.0×10 <sup>5</sup> cells)
イヌ肺癌細胞	AZACL2	凍結細胞 (>5.0×10 <sup>5</sup> cells)
イヌ乳腺腫細胞	AZACB	凍結細胞 (>5.0×10 <sup>5</sup> cells)
ラット肝癌細胞	AZARH	凍結細胞 (>5.0×10 <sup>5</sup> cells)
ラット腎芽腫細胞	AZARN	凍結細胞 (>5.0×10 <sup>5</sup> cells)
腫瘍細胞株用メEDIUM 1	AZAGM01	250 mL